

鳥類

No.	変更区分	種名	学名	目	科	旧ランク	新ランク	環境省ランク	理由	備考	検討年度
1	変更あり	イヌワシ	<i>Aquila chrysaetos</i>	タカ	タカ	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅	絶滅危惧ⅠB類	1950年代以降、営巣を確認できない。		H21
2	変更あり	サンカノゴイ	<i>Botaurus stellaris</i>	コウノトリ	サギ	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧ⅠA類	絶滅危惧ⅠB類	繁殖適地はすでになく、成熟個体数は5羽以内と推定される。		H21
3	変更あり	クロツラヘラサギ	<i>Platalea minor</i>	コウノトリ	トキ	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧ⅠA類	絶滅危惧ⅠA類	生息適地は吉野川汽水域や蓮田などの湿地で、渡来数は10羽以内と推定される。		H21
4	変更あり	ヘラシギ	<i>Eurynorhynchus pygmeus</i>	チドリ	シギ	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧ⅠA類	絶滅危惧ⅠA類	渡来数は10年に数羽程度である。		H21
5	変更あり	カラフトアオアシシギ	<i>Tringa guttifer</i>	チドリ	シギ	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧ⅠA類	絶滅危惧ⅠA類	生息適地は吉野川河口干潟で、渡来数は10年に数羽程度である。		H21
6	変更あり	ウミスズメ	<i>Synthliboramphus antiquus</i>	チドリ	ウミスズメ	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧ⅠA類	絶滅危惧ⅠA類	成熟個体数は250羽未満と推定され、今後3年間で25%以上の減少が予測される。		H21
7	変更あり	ブッポウソウ	<i>Eurystomus orientalis</i>	ブッポウソウ	ブッポウソウ	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧ⅠA類	絶滅危惧ⅠB類	確実な繁殖は1ペアしか知られていない。加えて、繁殖は断続的である。		H21
8	変更あり	ヤイロチョウ	<i>Pitta brachyura</i>	スズメ	ヤイロチョウ	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧ⅠA類	絶滅危惧ⅠB類	成熟個体数は50羽未満と推定される。		H21
9	変更あり	サンショウクイ	<i>Pericrocotus divaricatus</i>	スズメ	サンショウクイ	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧ⅠA類	絶滅危惧Ⅱ類	成熟個体数は50羽未満と推定される。		H21
10	変更あり	ホシガラス	<i>Nucifraga caryocatactes</i>	スズメ	カラス	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧ⅠA類		不規則に1～2羽渡来することがある。加えて、生息適地が局限されている。		H21
11	追加	ヒメウ	<i>Phalacrocorax pelagicus</i>	ペリカン	ウ		絶滅危惧ⅠB類	絶滅危惧ⅠB類	過去10年間で50%以上の減少があったと推定される。		H21
12	変更あり	ヨシゴイ	<i>Ixobrychus sinensis</i>	コウノトリ	サギ	準絶滅危惧	絶滅危惧ⅠB類	準絶滅危惧	過去10年間で50%以上の減少があったと推定される。		H21
13	変更あり	ミゾゴイ	<i>Gorsachius goisagi</i>	コウノトリ	サギ	準絶滅危惧	絶滅危惧ⅠB類	絶滅危惧ⅠB類	過去10年間で50%以上の減少があったと推定される。		H21
14	変更あり	カラシラサギ	<i>Egretta eulophotes</i>	コウノトリ	サギ	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧ⅠB類	準絶滅危惧	主要な生息地は、吉野川河口干潟など10カ所以下である。		H21
15	変更あり	ツクシガモ	<i>Tadorna tadorna</i>	カモ	カモ	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧ⅠB類	絶滅危惧ⅠB類	過去10年間で50%以上の減少があったと推定される。		H21
16	追加	ビロードキンクロ	<i>Melanitta fusca</i>	カモ	カモ		絶滅危惧ⅠB類		過去10年間で50%以上の減少があったと推定される。		H21
17	変更あり	ハチクマ	<i>Pernis apivorus</i>	タカ	タカ	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧ⅠB類	準絶滅危惧	成熟個体数は100羽未満と推定される。		H21
18	変更あり	クマタカ	<i>Spizaetus nipalensis</i>	タカ	タカ	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧ⅠB類	絶滅危惧ⅠB類	成熟個体数は60羽未満と推定される。		H21
19	変更あり	ハイロチュウヒ	<i>Circus cyaneus</i>	タカ	タカ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧ⅠB類		過去10年間で50%以上の減少があったと推定される。		H21
20	変更あり	チュウヒ	<i>Circus spilonotus</i>	タカ	タカ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧ⅠB類	絶滅危惧ⅠB類	過去10年間で50%以上の減少があったと推定される。		H21
21	変更あり	ナベヅル	<i>Grus monacha</i>	ツル	ツル	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧ⅠB類	絶滅危惧Ⅱ類	越冬のため不規則に渡来することがあるが、成熟個体数は100羽未満である。		H21
22	追加	コシャクシギ	<i>Numenius minutus</i>	チドリ	シギ		絶滅危惧ⅠB類	絶滅危惧ⅠB類	春の渡りシーズンに稀に飛来することがあるが、成熟個体数は100羽未満である。		H21
23	変更あり	ズグロカモメ	<i>Larus saundersi</i>	チドリ	カモメ	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧ⅠB類	絶滅危惧Ⅱ類	主要な生息地は、吉野川河口干潟など10カ所以下である。		H21
24	変更あり	コアシサシ	<i>Sterna albifrons</i>	チドリ	カモメ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧ⅠB類	絶滅危惧Ⅱ類	過去10年間で50%以上の減少があったと推定される。		H21

25	変更あり	コノハズク	<i>Otus scops</i>	フクロウ	フクロウ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧ⅠB類		成熟個体数は250羽未満であると推定される。		H21
26	変更あり	ヨタカ	<i>Caprimulgus indicus</i>	ヨタカ	ヨタカ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧ⅠB類	絶滅危惧Ⅱ類	成熟個体数は250羽未満であると推定される。		H21
27	変更あり	ヤマセミ	<i>Ceryle lugubris</i>	ブッポウソウ	カワセミ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧ⅠB類		成熟個体数は250羽未満であると推定される。		H21
28	変更あり	アカモズ	<i>Lanius cristatus</i>	スズメ	モズ	準絶滅危惧	絶滅危惧ⅠB類	絶滅危惧ⅠB類	過去10年間で50%以上の減少があったと推定される。	越冬地での生息環境の悪化が懸念される。	H21
29	変更あり	ウチヤマセンニュー	<i>Locustella pleskei</i>	スズメ	ウグイス	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧ⅠB類	絶滅危惧ⅠB類	成熟個体数が250羽未満であると推定される。		H21
30	追加	アカエリカイツブリ	<i>Podiceps grisegena</i>	カイツブリ	カイツブリ		絶滅危惧Ⅱ類		過去10年間で30%以上の減少があったと推定される。		H21
31	追加	オオミズナギドリ	<i>Calonectris leucomelas</i>	ミズナギドリ	ミズナギドリ		絶滅危惧Ⅱ類		過去10年間で30%以上の減少があったと推定される。		H21
32	変更なし	コクガン	<i>Branta bernicla</i>	カモ	カモ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	成熟個体数が1,000羽未満と推定される。		H21
33	変更なし	オシドリ	<i>Aix galericulata</i>	カモ	カモ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	情報不足	成熟個体数が1,000羽未満と推定される。		H21
34	変更なし	トモエガモ	<i>Anas formosa</i>	カモ	カモ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	成熟個体数が1,000羽未満と推定される。		H21
35	追加	クロガモ	<i>Melanitta nigra</i>	カモ	カモ		絶滅危惧Ⅱ類		過去10年間で30%以上の減少があったと推定される。		H21
36	変更なし	ウミアイサ	<i>Mergus serrator</i>	カモ	カモ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類		成熟個体数が1,000羽未満と推定される。		H21
37	変更なし	オオタカ	<i>Accipiter gentilis</i>	タカ	タカ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	準絶滅危惧	成熟個体数が1,000羽未満と推定される。		H21
38	追加	サシバ	<i>Butastur indicus</i>	タカ	タカ		絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	過去10年間で30%以上の減少があったと推定される。		H21
39	変更なし	ハヤブサ	<i>Falco peregrinus</i>	タカ	ハヤブサ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	成熟個体数が1,000羽未満と推定される。		H21
40	変更なし	ウズラ	<i>Coturnix japonica</i>	キジ	キジ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	準絶滅危惧	大部分の生息地で生息環境が大きく悪化している。		H21
41	変更あり	クイナ	<i>Rallus aquaticus</i>	ツル	クイナ	準絶滅危惧	絶滅危惧Ⅱ類		湿田や内陸湿地等、大部分の生息地で生息環境が大きく悪化している。		H21
42	追加	ヒクイナ	<i>Porzana fusca</i>	ツル	クイナ		絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	湿田や内陸湿地等、大部分の生息地で生息環境が大きく悪化している。		H21
43	変更なし	タマシギ	<i>Rostratula benghalensis</i>	チドリ	タマシギ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類		大部分の生息地で生息環境が大きく悪化している。		H21
44	変更なし	シロチドリ	<i>Charadrius alexandrinus</i>	チドリ	チドリ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類		大部分の生息地で生息環境が大きく悪化している。		H21
45	変更あり	ヒバリシギ	<i>Calidris subminuta</i>	チドリ	シギ	準絶滅危惧	絶滅危惧Ⅱ類		成熟個体数が1,000羽未満と推定される。		H21
46	変更あり	オジロトウネン	<i>Calidris temminckii</i>	チドリ	シギ	準絶滅危惧	絶滅危惧Ⅱ類		成熟個体数が1,000羽未満と推定される。		H21
47	変更あり	アメリカウズラシギ	<i>Calidris melanotos</i>	チドリ	シギ	準絶滅危惧	絶滅危惧Ⅱ類		成熟個体数が1,000羽未満と推定される。		H21
48	変更あり	キリアイ	<i>Limicola falcinellus</i>	チドリ	シギ	準絶滅危惧	絶滅危惧Ⅱ類		成熟個体数が1,000羽未満と推定される。		H21
49	変更あり	オオハシシギ	<i>Limnodromus scolopaceus</i>	チドリ	シギ	準絶滅危惧	絶滅危惧Ⅱ類		成熟個体数が1,000羽未満と推定される。		H21
50	追加	ツルシギ	<i>Tringa erythropus</i>	チドリ	シギ		絶滅危惧Ⅱ類		成熟個体数が1,000羽未満と推定される。		H21
51	変更なし	アカアシシギ	<i>Tringa totanus</i>	チドリ	シギ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	成熟個体数が1,000羽未満と推定される。		H21

52	変更あり	ダイシャクシギ	<i>Numenius arquata</i>	チドリ	シギ	準絶滅危惧	絶滅危惧Ⅱ類		過去10年間で30%以上の減少があったと推定される。		H21
53	変更なし	ホウロクシギ	<i>Numenius madagascariensis</i>	チドリ	シギ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	渡来地である河口干潟の大部分で、生息環境が大きく悪化している。		H21
54	変更あり	セイタカシギ	<i>Himantopus himantopus</i>	チドリ	セイタカシギ	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	成熟個体数が1,000羽未満と推定される。	国内特定地域での繁殖増加。	H21
55	変更なし	ツバメチドリ	<i>Glareola maldivarum</i>	チドリ	ツバメチドリ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	成熟個体数が1,000羽未満と推定される。		H21
56	追加	ベニアジサン	<i>Sterna dougallii</i>	チドリ	カモメ		絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	渡来地である河口干潟の大部分で、生息環境が大きく悪化している。		H21
57	変更なし	カンムリウミスズメ	<i>Synthliboramphus wumizusume</i>	チドリ	ウミスズメ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	成熟個体数が1,000羽未満と推定される。		H21
58	追加	コシアカツバメ	<i>Hirundo daurica</i>	スズメ	ツバメ		絶滅危惧Ⅱ類		過去10年間で30%以上の減少があったと推定される。	県内全域における繁殖の急減。	H21
59	変更あり	カヤクグリ	<i>Prunella rubida</i>	スズメ	イワヒバリ	準絶滅危惧	絶滅危惧Ⅱ類		過去10年間で30%以上の減少があったと推定される。	繁殖期の生息確認減少。	H21
60	変更なし	エゾムシクイ	<i>Phylloscopus borealoides</i>	スズメ	ウグイス	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類		成熟個体数が1,000羽未満と推定される。		H21
61	変更なし	キバシリ	<i>Certhia familiaris</i>	スズメ	キバシリ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類		大部分の生息地で生息環境が大きく悪化している。		H21
62	追加	オオハム	<i>Gavia arctica</i>	アビ	アビ		準絶滅危惧		分布域の一部において個体数の減少傾向が顕著であり、今後さらに進行するおそれがある。		H21
63	追加	ササゴイ	<i>Butorides striatus</i>	コウノトリ	サギ		準絶滅危惧		分布域の一部において個体数の減少傾向が顕著であり、今後さらに進行するおそれがある。		H21
64	変更なし	チュウサギ	<i>Egretta intermedia</i>	コウノトリ	サギ	準絶滅危惧	準絶滅危惧	準絶滅危惧	生息環境が悪化し、個体数が減少している。		H21
65	変更なし	コハクチョウ	<i>Cygnus columbianus</i>	カモ	カモ	準絶滅危惧	準絶滅危惧		生息環境が悪化し、個体数が減少している。		H21
66	変更あり	ミサゴ	<i>Pandion haliaetus</i>	タカ	タカ	絶滅危惧Ⅱ類	準絶滅危惧	準絶滅危惧	分布域の一部において、生息環境の悪化傾向が顕著であり、今後さらに進行するおそれがある。	海崖等の営巣地で、人との軋轢がみられる。	H21
67	変更なし	ハイタカ	<i>Accipiter nisus</i>	タカ	タカ	準絶滅危惧	準絶滅危惧	準絶滅危惧	個体数が減少している。		H21
68	変更なし	ミヤコドリ	<i>Haematopus ostralegus</i>	チドリ	ミヤコドリ	準絶滅危惧	準絶滅危惧		生息環境が悪化し、個体数が減少している。		H21
69	追加	イカルチドリ	<i>Charadrius placidus</i>	チドリ	チドリ		準絶滅危惧		分布域の一部において個体数の減少傾向が顕著であり、今後さらに進行するおそれがある。		H21
70	変更なし	オオメダイチドリ	<i>Charadrius leschenaultii</i>	チドリ	チドリ	準絶滅危惧	準絶滅危惧		生息環境が悪化し、個体数が減少している。		H21
71	追加	ムナグロ	<i>Pluvialis fulva</i>	チドリ	チドリ		準絶滅危惧		分布域の一部において生息環境が悪化し個体数の減少傾向が顕著であり、今後さらに進行するおそれがある。		H21
72	追加	ウズラシギ	<i>Calidris acuminata</i>	チドリ	シギ		準絶滅危惧		分布域の一部において生息環境が悪化し個体数の減少傾向が顕著であり、今後さらに進行するおそれがある。		H21
73	追加	サルハマシギ	<i>Calidris ferruginea</i>	チドリ	シギ		準絶滅危惧		分布域の一部において生息環境が悪化し個体数の減少傾向が顕著であり、今後さらに進行するおそれがある。		H21
74	追加	コオバシギ	<i>Calidris canutus</i>	チドリ	シギ		準絶滅危惧		分布域の一部において生息環境が悪化し個体数の減少傾向が顕著であり、今後さらに進行するおそれがある。		H21
75	追加	コアオアシシギ	<i>Tringa stagnatilis</i>	チドリ	シギ		準絶滅危惧		分布域の一部において生息環境が悪化し個体数の減少傾向が顕著であり、今後さらに進行するおそれがある。		H21

76	変更なし	オグロシギ	<i>Limosa limosa</i>	チドリ	シギ	準絶滅危惧	準絶滅危惧		個体数が減少している。		H21
77	追加	ヤマシギ	<i>Scolopax rusticola</i>	チドリ	シギ		準絶滅危惧		分布域の一部において生息環境が悪化し個体数の減少傾向が顕著であり、今後さらに進行するおそれがある。		H21
78	変更なし	オオジシギ	<i>Gallinago hardwickii</i>	チドリ	シギ	準絶滅危惧	準絶滅危惧	準絶滅危惧	個体数が減少している。		H21
79	追加	ハジロクロハラアジサ	<i>Chlidonias leucopterus</i>	チドリ	カモメ		準絶滅危惧		分布域の一部において、生息環境の悪化傾向が顕著であり、今後さらに進行するおそれがある。	主たる飛来地は、吉野川河口域。	H21
80	追加	クロハラアジサシ	<i>Chlidonias hybridus</i>	チドリ	カモメ		準絶滅危惧		分布域の一部において、生息環境の悪化傾向が顕著であり、今後さらに進行するおそれがある。	主たる飛来地は、吉野川河口域。	H21
81	変更なし	ジュウイチ	<i>Cuculus fugax</i>	カッコウ	カッコウ	準絶滅危惧	準絶滅危惧		個体数が減少している。		H21
82	変更なし	トラフズク	<i>Asio otus</i>	フクロウ	フクロウ	準絶滅危惧	準絶滅危惧		生息環境が悪化し、個体数が減少している。		H21
83	追加	コミズク	<i>Asio flammeus</i>	フクロウ	フクロウ		準絶滅危惧		分布域の一部において生息条件が悪化し個体数の減少傾向が顕著であり、今後さらに進行するおそれがある。	生息地である平地の草原が減少している。	H21
84	変更なし	オオコノハズク	<i>Otus lempiji</i>	フクロウ	フクロウ	準絶滅危惧	準絶滅危惧		個体数が減少している。		H21
85	変更なし	アオバズク	<i>Ninox scutulata</i>	フクロウ	フクロウ	準絶滅危惧	準絶滅危惧		生息環境が悪化し、個体数が減少している。		H21
86	変更なし	オオアカゲラ	<i>Dendrocopos leucotos</i>	キツツキ	キツツキ	準絶滅危惧	準絶滅危惧		生息環境が悪化し、個体数が減少している。		H21
87	変更なし	コマドリ	<i>Erithacus akahige</i>	スズメ	ツグミ	準絶滅危惧	準絶滅危惧		個体数が減少している。		H21
88	追加	トラツグミ	<i>Zoothera dauma</i>	スズメ	ツグミ		準絶滅危惧		分布域の一部において生息条件が悪化し個体数の減少傾向が顕著であり、今後さらに進行するおそれがある。		H21
89	追加	サメビタキ	<i>Muscicapa sibirica</i>	スズメ	ヒタキ		準絶滅危惧		分布域の一部において個体数の減少傾向が顕著であり、今後さらに進行するおそれがある。		H21
90	変更なし	ノジコ	<i>Emberiza sulphurata</i>	スズメ	ホオジロ	準絶滅危惧	準絶滅危惧	準絶滅危惧	個体数が減少している。		H21
91	変更あり	アカガシラサギ	<i>Ardeola bacchus</i>	コウノトリ	サギ	準絶滅危惧	留意		どの生息地においても生息密度が低く希少だが、十分な情報がない。		H21
92	変更なし	ヒメクイナ	<i>Porzana pusilla</i>	ツル	クイナ	情報不足	留意		生息地が限定されている。		H21
93	変更あり	シベリアオオハシシギ	<i>Limnodromus semipalmatus</i>	チドリ	シギ	準絶滅危惧	留意	情報不足	生息地が限定されている。		H21
94	変更あり	ハシブトアジサシ	<i>Gelochelidon nilotica</i>	チドリ	カモメ	準絶滅危惧	留意		生息地が河口干潟に限定されているが、十分な情報がない。		H21
95	変更あり	ルリビタキ	<i>Tarsiger cyanurus</i>	スズメ	ツグミ	準絶滅危惧	留意		剣山は本邦における繁殖南限地に近く、生物地理上、特徴的な分布特性を有する。		H21
96	追加	アカハラ	<i>Turdus chrysolaus</i>	スズメ	ツグミ		留意		剣山は本邦における繁殖南限地に近く、生物地理上、特徴的な分布特性を有する。	剣山において夏期に幼鳥を発見した。	H21
97	変更あり	メボソムシクイ	<i>Phylloscopus borealis</i>	スズメ	ウグイス	準絶滅危惧	留意		剣山は本邦における繁殖南限地に近く、生物地理上、特徴的な分布特性を有する。		H21
98	追加	アオジ	<i>Emberiza spodocephala</i>	スズメ	ホオジロ		留意		剣山は本邦における繁殖南限地の可能性があり、生物地理上、特徴的な分布特性を有する。		H21
99	追加	クロジ	<i>Emberiza variabilis</i>	スズメ	ホオジロ		留意		剣山は本邦における繁殖南限地と考えられ、生物地理上、特徴的な分布特性を有する。		H21

100	追加	マヒワ	<i>Carduelis spinus</i>	スズメ	アトリ		留意		剣山は本邦における繁殖南限地の可能性があり、生物地理上、特徴的な分布特性を有する。	剣山において夏期に幼鳥を発見した。	H21
101	変更あり	イスカ	<i>Loxia curvirostra</i>	スズメ	アトリ	準絶滅危惧	留意		生息地が一定の広さをもつマツ林に局限されており、生活史の一部で特殊な環境条件を必要としている。		H21
	削除	カンムリカイツブリ	<i>Podiceps cristatus</i>	カイツブリ	カイツブリ	準絶滅危惧		地域個体群	生息個体数は危機的なまでに少なく、過去10年のトレンドからも明らかな減少傾向は見られない。		H21
	削除	アオシギ	<i>Gallinago solitaria</i>	チドリ	シギ	情報不足			生息個体数は危機的なまでに少なく、過去10年のトレンドからも明らかな減少傾向は見られない。		H21

注) 過去30年間で5例以上の県内確認記録を有する種、または毎年渡来していると考えられる種を対象種とする。

旧カテゴリー		新カテゴリー	
絶滅	0種	絶滅	1種
		野生絶滅	0種
絶滅危惧Ⅰ類	16種	絶滅危惧ⅠA類	9種
		絶滅危惧ⅠB類	19種
絶滅危惧Ⅱ類	24種	絶滅危惧Ⅱ類	32種
準絶滅危惧	32種	準絶滅危惧	29種
情報不足	2種	留意	11種
合計	74種	合計	101種
		削除	2種